

取扱説明書（お客様保管用）

【品番】TD-F01

【品名】ファンタジア テーブルセット

この度は、当社の商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

本商品のご使用前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

また、お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。



テーブル本体×1

チェア本体×2

警告 けがなどのおそれあり

-  禁止
- 運動具やお子様の遊具等、目的以外の使用や改造はしないでください。
 - ぶらさがったり、よりかかったり、のぼったりしないでください。特にお子様が遊ばないように注意してください。
 - この商品はガラス部品を使用しています。取り扱いを誤ると、重大な事故につながる可能性がありますので、ご注意ください。

注意 けが、事故、やけどなどのおそれあり

-  禁止
- 以下のような場所で使用しないでください。破損や事故の原因となります。
 - ・危険な場所や通行の邪魔になると思われる場所、強い振動、衝撃のある場所
 - ・地面に小石や砂利の多い場所や、傾斜や段差のある不安定な場所
 - ・風の強い場所、高い場所…強風時に倒れたり、落下すると危険です。
 - ・火気の近くや高温になる場所…熱の影響により、商品の変形や火災の原因となります。
 - 鋳物製品は鋼製品に比べ、破損しやすいため、強い振動、衝撃を与えないでください。
 - 鋳物製品は鋼製品に比べ、もろいため、ボルト、ナットの締め過ぎはボルトの破断や商品の破損の原因となります。ボルト、ナットの締めつけには電動ドライバーを使用しないでください。
 - すき間に手や指を入れないでください。
 - 地面にキズがつく場合がありますので、移動の際は引きずらないようにしてください。
 - 重い物等を置いて、1カ所に強い荷重がかからないように十分ご注意ください。ガタツキや転倒の原因となり危険です。
 - テーブルに人が乗ったり、座ったり、よりかかったりすることのないように十分ご注意ください。ガタツキや転倒の原因となり危険です。
 - 加熱した鍋、湯沸かし等を直接置かないでください。熱でガラス天板が割れる可能性があります。危険です。
 - ガラス天板の上に物を落下させないでください。割れる可能性があります。危険です。



注意 けがなどのおそれあり



禁止

- チェアの座面の上に立つ、座面以外の所に座るなど、目的以外の使用はしないでください。
- 座った状態で商品を傾けないでください。破損や事故の原因になります。

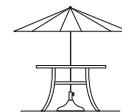
- 引きずったり、荷重がかかった状態で移動しないでください。破損や事故の原因となります。



強制

- 平地で組み立ててください。
- 安全のため、2人以上で作業を行ってください。
- 組み立ての際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。
- 組立手順に従い、すべてのボルト、ナットを確実に締めてください。組み立て完了後、ボルト、ナットにゆるみがないか確認してください。ゆるんだままで使用すると危険です。
- 手締め用のスパナ、ドライバーを使用する場合でも、ナット等の締め過ぎにご注意ください。
- ボルト、ナットの取り付けは、仮留めの状態で組立作業を進めてください。すべてのナットの取り付けが完了した後、ボルト、ナットを締め付けてください。
※セットボルト()は最初からしっかりと取り付けてください。

- ボルト、ナットの回転が固くなったら、それ以上締め付けないでください。全体の組立完了後の本締めは、ボルト、ナットの回転を約1/2回転程度にとどめてください。
- 組み立て完了後、ゴミや汚れを取り除いてください。
- パラソルは、パラソルベースとテーブルの2点支持でご使用ください(図a)。
- パラソルベースのみや、テーブルのみでの使用は避けてください(図b・c)。パラソルの直立が非常に不安定となります。



図a ○



図b ×



図c ×

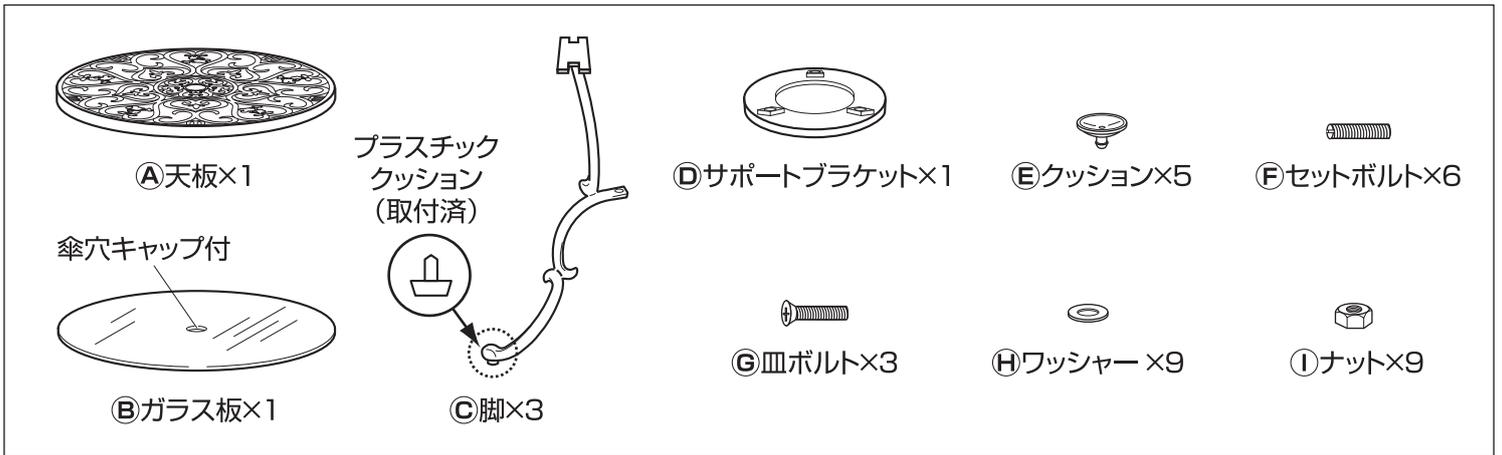
ご使用上のお願い

- 本商品は一般家庭での使用を目的としたものです。公共および商業施設での使用はご遠慮ください。
- 素材の性質上、サビや劣化、退色は避けられません。
- サビが衣類等に付かないようご注意ください。
- 紫外線の影響により、使用中に塗装が変色する場合があります。
- 屋外で使用される際、紫外線などにより劣化が進みますので、定期的にメンテナンスすることをおすすめします。また破損、割れが確認された場合、事故防止のため、処分してください。

- 表面のザラザラ感はデザインの一部です。
- ハンドメイド商品のため、色および形状等がバラつく場合があります。
- 本商品は塗装をしておりますが、設置場所の環境(塩害を受けやすい沿岸部付近、車の排気ガスを受けやすい場所)により、変色や腐食の進行を早めることがあります。また、接合部や小さなキズから錆びることがあります。
- 長くご使用いただくため、ご使用後は雨、風、日光の当たらない場所での保管をおすすめします。

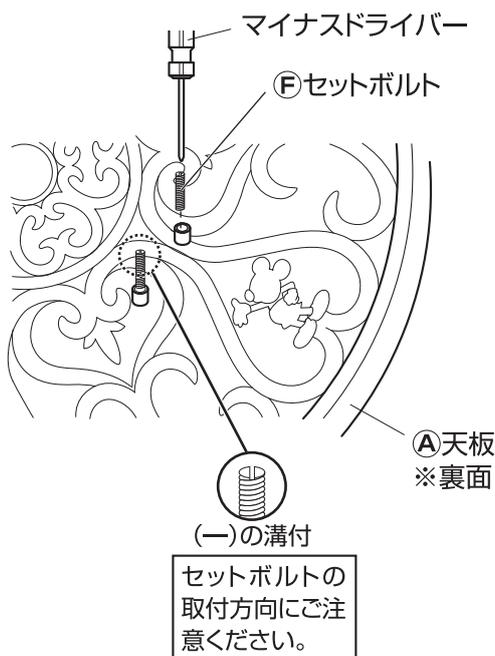
テーブル組立方法

- 平坦な場所で、空き箱を下に敷いてから組み立てると商品にキズがつきません。
- マイナスドライバー、プラスドライバー、手締め用のスパナをご用意ください。

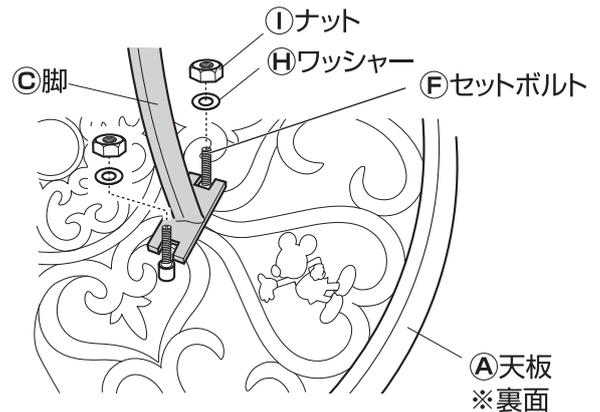


1 天板に脚を取り付けます

1. **①天板(裏面)**のボルト穴に**⑥セットボルト**を、マイナスドライバーでしっかり固定します。(計6カ所)

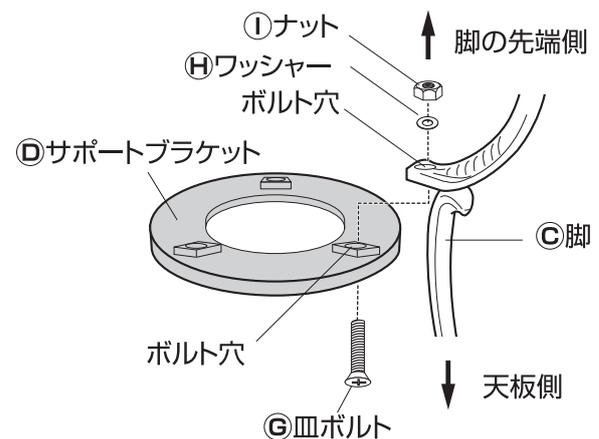


2. **⑥セットボルト**と**③脚**のボルト穴を合わせ、**⑧ワッシャー**、**⑨ナット**で**①天板**と**③脚**を仮留めします。(脚1本につき2カ所、計6カ所)



2 脚にサポートブラケットを取り付けます

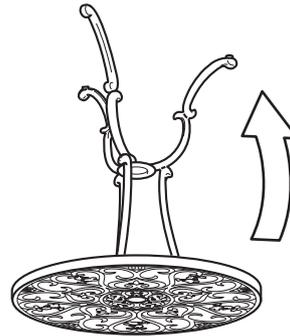
1. **③脚**内側のサポートブラケット受けのボルト穴と**④サポートブラケット**のボルト穴を合わせ、下から**⑦皿ボルト**を通します。
2. **③脚**の上から、**⑧ワッシャー**、**⑨ナット**で仮留めします。(計3カ所)



テーブル組立方法

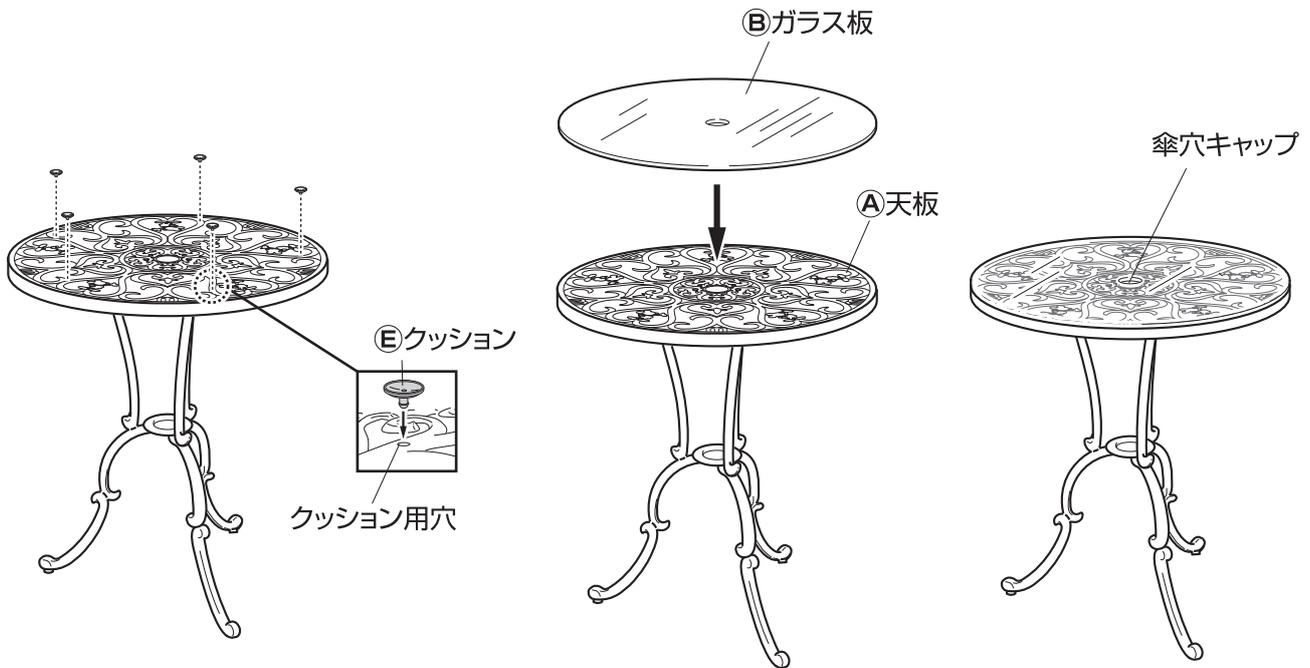
3 仮留めのボルト、ナットを本締めします

1. ③脚の垂直度、④天板や⑤サポートブラケットの水平度を確認して、全体のバランスを整え、すべてのボルト、ナットを本締めします。
2. 上下を逆さにします。



4 ガラス板を天板に乗せます

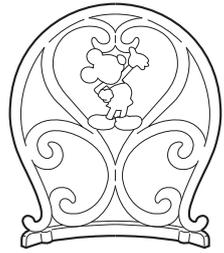
1. ④天板のクッション用穴に、⑤クッションを差し込みます。(計5カ所)
2. ⑥ガラス板を④天板に乗せます。
3. ガタツキがないか確認します。



チェア組立方法

- 平坦な場所で、空き箱を下に敷いてから組み立てると商品にキズがつきません。
- マイナスドライバー、手締め用のスパナをご用意ください。

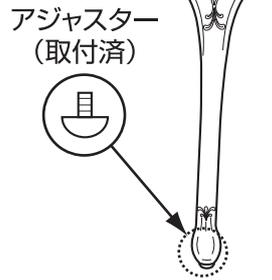
※部品数はチェア 2台分の数になります。



Ⓐ 背もたれ×2



Ⓑ 座板×2



Ⓒ 脚×8



Ⓓ セットボルト(長)×4



Ⓔ セットボルト(短)×16



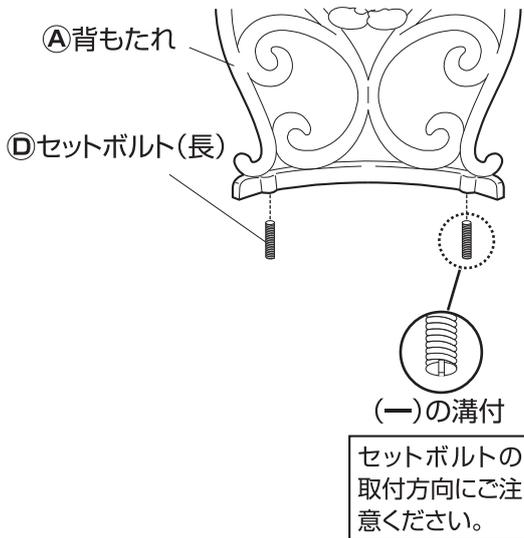
Ⓕ ワッシャー×20



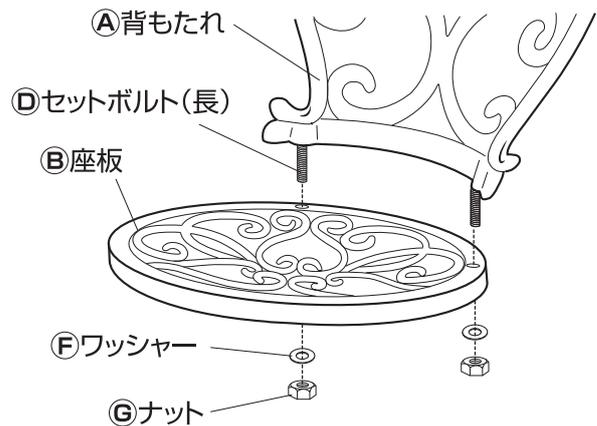
Ⓖ ナット×20

1 座板に背もたれを取り付けます

1. Ⓐ 背もたれのボルト穴に Ⓓ セットボルト(長) を、マイナスドライバーでしっかり固定します。(計2カ所)

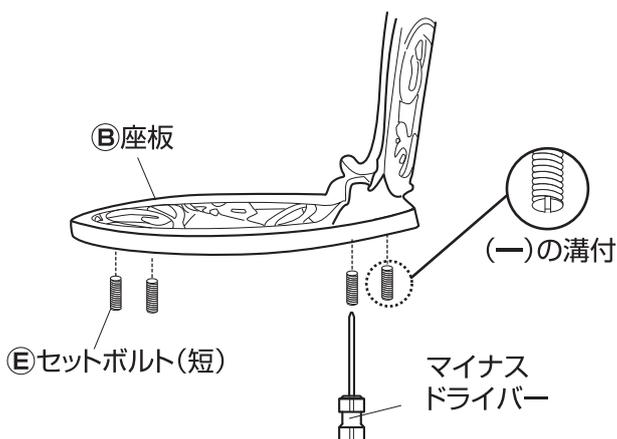


2. Ⓓ セットボルト(長)と Ⓑ 座板のボルト穴を合わせ、Ⓕ ワッシャー、Ⓖ ナットで Ⓐ 背もたれと Ⓑ 座板を仮留めします。(計2カ所)

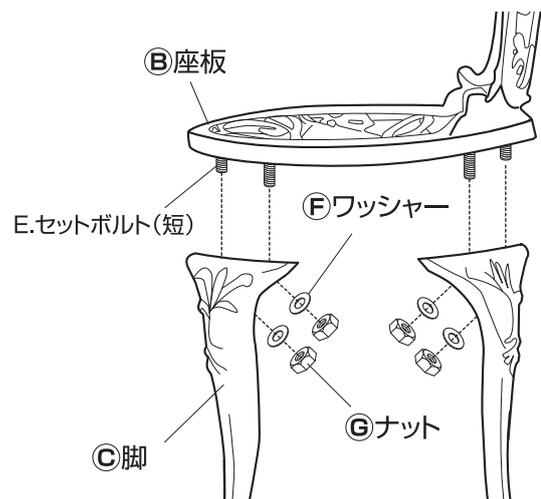


2 座板に脚を取り付けます

1. Ⓑ 座板(裏面)のボルト穴に Ⓔ セットボルト(短) を、マイナスドライバーでしっかり固定します。(脚1本につき2カ所、計8カ所)



2. Ⓔ セットボルト(短)と Ⓒ 脚のボルト穴を合わせ、Ⓕ ワッシャー、Ⓖ ナットで Ⓑ 座板と Ⓒ 脚を仮留めします。(計8カ所)



チェアー組立方法

3 仮留めのナットを本締めします

全体の安定度を確認して、バランスを整え、すべてのナットを本締めします。
ガタつく場合はアジャスターで高さを調節します。



- ◆部品の形状、仕様等が、出荷時期によって、予告なく若干変更される場合があります。ご了承ください。
- ◆ご不要になった商品は、地域の条例等に従って正しく処分してください。

定期点検・お手入れ

汚れを落とすとき

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でからぶきしてください。
- 著しい汚れを落とす場合は、うすめた中性洗剤を使用してください。

メンテナンスについて

- 安全のため、定期的(2~3カ月を目安)にガタツキやボルト、ナットにゆるみがないか確認してご使用ください。
- 長くお使いいただくためには、定期的なメンテナンスをおすすめします。
- サビを防ぐため粉体塗装をしていますが、小さいキズなどを発見した場合は、市販の塗料で補修することをおすすめします。
- 塗装される場合は、その塗料の使用説明に従って、風通しの良い場所(屋外など)で換気に注意して作業を行ってください。
- 塗装をする際は、ゴミ、汚れなどを落としてください。

使い方・お手入れなどのご相談は…

タカショー お客様サービスセンター
受付時間/月~金 AM9:00~PM5:00 (祝日は除く)

通話料無料

こい よいにわ
0120-51-4128